

## 役員会（2019—第26回）議事要旨

日 時：2020年3月24日（火） 14：53～16：03

場 所：4号館会議室2

出席者：鵜飼学長、木下理事、内匠理事、齊藤理事

陪席者：雑賀監事、磯部事務局次長、高木事務局次長、早坂事務局次長

議 長：鵜飼学長

### 議 題

#### 1. 在外研究員渡航延期について（審議）

このことについて、柿本副学長から資料に基づき説明があり、2名の渡航延期が承認された。

#### 2. 令和2年度計画（案）について（審議）

このことについて、木下理事から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

#### 3. ソフトウェアの教育利用導入について（審議）

このことについて、内匠理事から資料に基づき説明があり、ChemDraw Professionalの導入が承認された。

#### 4. 研究費等の運営及び管理に関する行動規範の改正について（審議）

このことについて、齊藤理事から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

#### 5. 基金室の設置について（審議）

このことについて、早坂事務局次長から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

#### 6. 本学独自制度による授業料免除等について（審議）

このことについて、学生生活課長から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

**7. 女性研究者育成戦略について（審議）**

このことについて、人事課長から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

**8. インフラ長寿命化計画について（審議）**

このことについて、施設企画課長から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

**9. 木曾駒高原セミナーハウスの存廃の検討結果について（審議）**

このことについて、施設企画課長から資料に基づき報告があり、審議の結果、木曾駒高原セミナーハウスの廃止を決定した。取り壊しの具体的な時期、予算措置については、次年度の役員会にて検討していくこととした。

**10. 新規渡日外国人の雇用について（審議）**

このことについて、人事課長から資料に基づき説明があり、審議の結果、「対応案（B）」にて対応することとした。ただし、この対応は4月1日から1か月間を目安とし、延長する必要がある場合には、再度役員会にて審議することとした。

**11. 旧年俸制適用職員から新年俸制適用職員への乗換について（報告）**

このことについて、人事課長から資料に基づき報告があった。